



第78号

港北区スポーツ推進委員
連絡協議会広報紙

活き 生きスポーツ進

KOHOKU

令和6年3月発行

●発行者
港北区スポーツ推進委員連絡協議会
●編集
港北区スポーツ推進委員広報委員会
●事務局
横浜市港北区大豆戸町26-1
横浜市港北区役所地域振興課内
電話 045-540-2238
FAX 045-540-2245



第39回港北駅伝大会

大会概要

開催日：令和6年1月21日(日)
会場：日産フィールド小机
(新横浜公園周回コース)
参加者：141チーム(選手874人)
天 気：雨

雨と戦う決意

綱島連合Aチーム 監督 古家 彰一

(綱島地区スポーツ推進委員)

2024年1月21日(日)午前6時。気温6°C、7ミリの強い雨が降っている。35名の選手をテントに全員収容できないため、スタジアム側の屋根の下に緊急ビバーク。雨は防げたが、寒い。すぐゼッケンを付け、トイレを済ませる。テントで温かいお汁粉を頂き、糖分摂取し体温を確保、心が活き返る。

A、B、Cの3チームに分けてリング通路で

入念なアップを行った。普段、TRC(綱島ランニングクラブ)の練習会で走っているリング通路は選手が皆慣れていることも功を奏した。招集が近づくとビバーク地点から綱島テントへ3段階でメンバーを区間順に送り込んだ。何度も大雨を想定した円滑な導線を準備したことは効果があった。

コースは現地練習会で何度も走り選手は特性を熟知しているが、今現在そのコースの水溜りの位置と水深を伝えた。滑るマンホール上は避けて走り、水溜まりを恐れず、プールで泳ぐ気持ちでジャブジャブ走れ!と伝えた。雨のレース展開はどの区間でどんなピンチが発生しうかを分析・予測し、共有。そして、各選手の目標を伝える。

なによりも1番大きかったのは、選手をバック

ヤードから支えて下さった綱島地区連合自治会スタッフの力であった。感謝の言葉しかない。



	連合町内会の部	一般男子の部	高校男子の部	高校女子の部	一般混合の部	一般女子の部	中学男子の部	中学女子の部
距離	16km	19km	19km	19km	15km	15km	15km	15km
第1位	綱島連合Aチーム 01:11'24"	あすなる親睦会 00:57'31"	三浦学院高校 01:00'15"	三浦学院高校 01:09'57"	山手学院高等学校B 00:54'13"	快速美女軍団 01:00'59"	新田中陸上競技部A 00:50'39"	相模原中等教育学校 01:00'21"
第2位	大倉山連合町会A 01:11'57"	ハゲタカ 01:03'09"	荻田高校 01:01'37"	荻田高校 01:10'44"	KYMD駅伝同好会② 00:59'12"	負けへんで 01:21'18"	相模原中等教育学校 00:53'08"	樽中陸部キャロ 01:03'30"
第3位	日吉連合Aチーム 01:13'46"	酒RUNチームC 01:05'42"	山手学院高等学校 01:02'33"	山手学院高等学校 01:19'27"	三ツ沢の会 00:59'37"	KZM桃組 01:22'58"	大綱中陸上競技部A 00:54'00"	大綱中陸上競技部 01:05'33"
第4位	大倉山連合町会B 01:17'29"	酒RUNチームD 01:05'42"	横浜市立金沢高等学校A 01:02'36"	中央大学附属横浜高校 01:19'30"	菊名記念病院B 01:03'55"		日本大学中学校Aチーム 00:54'52"	横浜市立高田中学校 01:07'47"
第5位	日吉連合Bチーム 01:18'55"	☆ガチ荻田南 01:05'47"	横浜翠嵐高等学校A 01:02'41"	日本女子大学附属高校 01:32'17"	湘南の風 SR 01:05'03"		樽中陸部クワガタ 00:55'03"	新田中陸上競技部C 01:08'38"
第6位	綱島連合Bチーム 01:19'30"	横浜好走会A 01:06'06"	横浜市立金沢高等学校B 01:03'13"		TOITU駅伝部A 01:05'19"		大綱中陸上競技部B 00:55'03"	大綱中水泳部女子 01:15'23"
第7位	大曾根連合選抜Z 01:19'40"	オムハヤシ 01:07'58"	横浜清風高校 01:04'51"		T3くっちー 01:07'21"		新田中陸上競技部B 01:00'45"	樽中陸部カミュラ 01:16'20"
第8位	綱島連合Cチーム 01:20'43"	マルオカ 01:08'37"	日本大学高等学校A 01:06'52"		港北育英 01:07'23"		日吉台中学校陸上競技部 01:01'20"	日吉台中女子水陸部 01:17'00"